日野・生活者ネットワーク
日野市議会議員
白井なおこ
しらい
レポート
2019年7月15日発行
Vol.3
◉発行／日野・生活者ネットワーク　◉発行責任者／出沼恵美子
〒191-0062 日野市多摩平2−3−12 中央日石ビル4F
TEL.042-514-8695　FAX.042-514-8697　E-mail：hino-net@cap.ocn.ne.jp

市民が育てる 日野・未来

議会一般質問

笑顔でワクワクできる健康施策の充実を！

～ウォーキングや体操をもっと身近に～

日野・生活者ネットワーク市議会議員
白井なおこ

健康の維持・増進はもはや個人的な課題ではなく、増え続ける社会保障費等の観点からも、社会全体で取り組むべき重要な課題です。

誰もが気軽に楽しみながら運動を続けられる環境や仕組みを整えることで、まちにもっと笑顔があふれるよう、日野市のスポーツ・健康施策について質問、提案しました。

環境整備と機会の創出を！

問 南平体育館の建替え期間中の代替施設についてはどのような案内を。

答 期間は約2年半となるが、市民の森ふれあいホール等を案内する。学校体育館についても模索する。

要望 地区センター等の身近な施設も含め、きめ細やかな情報収集と案内、そして利用者への丁寧な相談対応を求める。

問 体操指導者を派遣する仕組みの取り組み状況は。

答 スポーツ推進委員や健康体操サポーター等の派遣事業を行っている。人材確保や自主的な継続性が課題。

要望 地域人材の掘り起こしと、指導者が離れる際の丁寧なつなぎを。

その他、公園や地区広場など、誰もが気持ちよく活用し共有できるよう利用ルールの見直しや、利用方法の周知の工夫を求めました。

また、策定中の(仮)障害者差別解消推進条例の理念をスポーツにおいても実現するよう、ハード・ソフトの両面の充実とともに支える人材育成を求めました。

ウォーキング事業について

市が作成したウォーキングマップを使って歩いてみて気が付いた点を指摘、質問にもつなげました。

問 ウォーキングマップはどのようなプロセスで改訂されるのか。

答 スポーツ推進委員や健康づくり推進員のメンバーが協議する。

要望 QRコードを活用するなど、市民の声を取り入れて更なる工夫を。

問 多摩川沿いは、浅川沿いに比べてまだ整備が進んでいないが、今後の整備の予定は。

答 トイレは今年度日野橋右岸に、来年度は補助金が交付されれば栄町地区に設置予定。また、今年度ふれあい橋における自転車・歩行者用のレーン分けを実証実験する予定。

要望 長期計画をもって着実にすすめてほしい。

市内では民間も含め、様々なウォーキング企画がありますが、情報の一元化、幅広い周知も必要です。

市長からは「運動の機会に市民がアクセスしやすいよう、組織的にも工夫をする。」と答弁がありました。

避難所マニュアルにスフィア基準を！

過去の災害において避難所の質が国際的な難民支援基準を下回ると指摘され、質の向上が求められています。そこで国際的な人道支援の最低基準である「スフィア基準」の理念を、ぜひ市の地域防災計画や避難所の運営マニュアルに取り入れて欲しい旨を要望しました。

「スフィア基準」の人道憲章では「尊厳ある生活の権利」「人道援助を受ける権利」「保護と安全への権利」が記されています。

「スフィア基準」といえば、避難所のトイレの数は20人に1基、その割合は女性3：男性1といった数値ばかり着目されがちですが、大切なのは「被災者の人権を守る」という理念です。

市長からは「スフィア基準を適用して避難所運営の充実をはかることが災害対策として重要、しっかりと取り組んでいきたい。」と答弁がありました。

スフィア・ハンドブックを紹介する白井なおこ

6月議会の主な議案など

●多世代型スキルシェア推進事業経費

地域のニーズと支援を結ぶ、新たな相互扶助のマッチング事業がはじまります。今年度は実証実験ですが、市の事業やファミリーサポート事業とも連携し、持続可能な仕組みとして活かしていけるよう求めました。

●東京2020オリ・パラ準備経費

オリンピックの事前キャンプ（空手・ウクライナ）が決定。合わせてパラリンピックについても事前キャンプの誘致を求めました。

（以上2件補正予算より：賛成）

●日野市立きたがわら地区広場

7月より石田地区に新たな地区広場が開設されます。立地環境を鑑み更なる安全体制強化を、丁寧な現地調査を行い、市民の声を聞きながら、進めていくよう要望しました。（賛成）

●市への決議

日野市元副市長の日野市立病院と川辺堀之内土地区画整理組合の兼業による二重報酬受取の徹底解明及び日野市立病院のハラスメントの原因究明を求める決議を全議員賛成のもと提出しました。市には説明責任を果たすよう、今後も注視してまいります。

会派「チームひの」を結成しました

5月1日付けで会派を結成しました。メンバーは、秋山薫さん（代表）、島谷広則さん、森澤美和子さん、白井菜穂子です。

さらに市民に開かれた議会を目指してまいります。